

令和7年度第3回 北見方面美幌警察署協議会 議事概要

1 開催日時

令和8年2月20日（金）午後1時00分から午後2時15分まで

2 開催場所

北見方面美幌警察署 会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 7人（定員7人）

会 長 長 岡 敬 幸
委 員 前 田 政 文、愛 澤 みどり、後 藤 香 奈
佐 藤 隆、松 岡 愛 子、宮 川 義 昭

(2) 警察署員 6人

署 長 小 林 伸 也
副署長兼警務課長 鈴 木 隆 太
刑事・生活安全課長 高 橋 勇 樹
地域・交通課長 村 上 僚
警 備 係 長、警 務 係 長

4 会長挨拶

委員の皆様、お忙しい中参加していただきありがとうございます。

1時間という限られた時間ではございますが、委員の皆様の忌憚のない意見をいただき、有意義な協議会としたいと思っております。

5 署長挨拶

協議会委員の皆様をはじめ、美幌町、津別町の皆様の御協力もあり、交通死亡事故の発生もなく、検挙すべき事件も検挙するなど良好な業務推進結果となっております。

今回の協議会の諮問事項でも、忌憚のない御意見をいただき、引き続き警察行政にしつかりと反映させていきたいと思っております。

6 業務概況説明

(1) 前回の意見を踏まえた警察活動推進結果について (副署長兼警務課長)

ア 特殊詐欺に関する講話のように交通安全に関する講話を推進してほしい。

前回協議会以降、交通安全に関する講話を交通係で6回（延べ約250人）、地域係（交番）において8回（延べ約80人）実施した。

イ 講話の「受付窓口」をアナウンスしてほしい。

美幌警察署ホームページに受付窓口に関する情報を掲載したほか、巡回連絡で約480戸、事業所約55社に対して受付窓口を紹介する広報チラシを配布した。

ウ 朝の通勤時間帯に速度超過する車両を多く見かけることから、通勤時間帯等に的

を絞った対策はできないか。

- ・ 通通勤時間帯の速度抑止に関する広報チラシを作成し、巡回連絡で約760戸、管内の事業所約55社に配布した。
- ・ 個別事業所に対し、交通係が交通安全講話を実施（約30人が受講）した。

エ 青色回転灯装備車両やパトカーの駐留は交通事故抑止に効果的だと思う。

ボランティアによる青色回転灯装備車両の運行は各団体に委ねられるところではあるが、前回協議会以降これまで、交通死亡事故抑止を目的としたパトカーによる警戒活動を述べ22回、約35台が出動して実施した。

オ 警察の取締りで一時停止をする意識はあるが、一時停止をする意味をわかっていないドライバーがいるのではないか。

交通ルールの目的を紹介した事業所向け広報資料（北のひろめーる）を管内155か所の事業所へ配信した。

(2) 犯罪情勢、検挙事例、各種啓発活動等 (刑事・生活安全課長)

(3) 交通事故の発生状況、交通安全への取組状況、地域警察活動等 (地域・交通課長)

【委員】 110番通報、#9110などの通報ダイヤルの使い分けについて、わかりやすく広報して欲しい。

【警察】 それぞれの事例を示すなど、工夫した広報の実施を検討していきたい。

(4) 警備警察活動について (警備係長)

7 諮問事項「優秀な人材確保について」

※ 警察では、警察官採用募集活動に力を入れているが、優秀な人材の確保は喫緊の課題であり、本件を諮問事項とした。

【委員】 新規採用だけでなく、転職者に対する募集活動はどうなっているのか。

【警察】 転職者も採用の対象となっているが、対象者の把握が難しいところである。

【委員】 任期が終わった公務員の就労支援をしている部署などと連携をとって採用活動を試みてはどうか。

【警察】 就労支援を行う部署などとの連携について検討したい。

【委員】 やはり、魅力ある職場にしないと警察官を希望する人は増えないと思う。魅力ある職場づくりに力を入れてもらいたい。

【警察】 まさに御意見のとおりであることから、今後も魅力ある職場作りに力を入れていきたい。

8 次会の開催予定

来年度の開催予定は未定であり、今後連絡します。